



青き楓

島高だより
令和元年6月号
(通巻第159号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

「負けから学ぶ」

校長 渡邊 孝経

今年の県高校総体も島高旋風が吹き荒れた。

県下最多の優勝旗4本(ソフトテニス部男子、弓道部男子、剣道部女子、レスリング部)獲得。また、昭和24年第1回高校総体から積み重ねてきた優勝旗の数が146本になったが、これも県下最多である。その他準優勝も2つ(弓道女子、剣道部男子)、個人でも陸上部男子の100m、200m、4×100mで1位、その後の北九州大会でも勝ちインターハイ出場を決めた。さらに、九州大会出場を見ると個人で、弓道部男子、剣道部男女、レスリング部、ソフトテニス部男子、体操部男子、水泳も出場権を獲得した。上位大会出場には届かなかったが、どの部も高校総体に賭ける思いは強く、「喜びと感動」を得ることができたのではないだろうか。同時に我々も「喜びと感動」を味わわせてもらった。本当にありがとう。惜しくも目標が達成できなかった部もみんなの努力は、決して無駄ではなく、むしろ、何ものにも変えられない、貴重な経験だと思って、次へのステップとして欲しい。そして今後も、どんな大会でも、優勝を目指して日々取り組んで欲しい。そう思っ取り組み、戦うことがその大会に対しての最大の「礼儀」だからである。

負けてしまったときには『悔し涙』が流れる。負けたときの『悔し涙』は人間が強くなる材料にもなると信じている。「あの時の負けが、今の自分を作っている」というような各界の成功者の言葉を数知れず聞いたことがある。負けた悔しさに耐え、その悔しさを自分自身が大きく成長するための肥やしとしたからこそこの言葉である。ただし同じ負けたときでも『悲し涙』はみっともない。「『悔し涙』は大いに流せ。しかし、努力が中途半端にもかかわらず、負けたという事象に対してだけの『悲し涙』は絶対に見せるな」と言っておきたい。

このように、スポーツの勝ち負けで様々な事を学んだり、考えさせられることがあるが、そもそもスポーツの良さとは何であろうか? 感動、努力、継続の大切さ、挫折、協力... あげればきりが無いほど、人間の成長には欠かせない要素がたくさんあると思うが、ふと思い出したが、「言葉(方言)も違う、主食も違う、様々な習慣や文化も違う、住んでるところも違う、気候も違う、にもかかわらず、試合場(コート、フィールド等)に入れば同じことをしている」という言葉を聞いたことがある。つまり、日本中の人、世界中の人と、政治や経済等の世界では難しいことでも、スポーツでは当たり前のように交流が出来る。まさに、今社会で必要とされている、共感、共生の精神がそこにあり、相手を尊敬し、認めることを学ぶことが出来ることこそが、スポーツの良さではないだろうか。

さらに生徒諸君に言いたい。部活動(運動部・文化部)は目標を設定し、その目標に向かって「この時期は鍛錬期、この時期は調整期」などと計画的に練習し、最後に最高のパフォーマンスを出すことを学ぶ場であると。3年生は特に大学受験のための勉強に、部活動での経験を是非活かして欲しい、日々の学習や模擬試験などを経て、入学試験を迎える大学受験は、最後に最高の結果を求める部活動と、全く同じなのだ。この部活動の経験を自信にして、自分の進路に対して、真剣に向き合って目標を成し遂げて欲しいと思う。本校の目指すテーマ「徹底的文武両道主義~文中に武あり 武中に文あり~」とは、まさにこういうことなのである。

県高総体結果

剣道女子、
弓道部男子、
ソフトテニス部男子、
レスリングが
団体優勝!!



※個人戦は上位のみ掲載

| | | |
|------------|--|---------------------|
| バスケットボール男子 | 〈1回戦〉対 吉岐 90-59 勝 | 〈2回戦〉対 長崎東 62-91 負 |
| バスケットボール女子 | 〈2回戦〉対 長崎女子商業 68-52 勝 | 〈3回戦〉対 西海学園 55-98 負 |
| 陸上競技男子 | 〈100m〉池田成諒 優勝(北九州大会へ) 菅野陽太 3位(北九州大会へ) 〈200m〉池田成諒 優勝(北九州大会へ) 菅野陽太 4位(北九州大会へ) 〈砲丸投げ〉塩田健之祐 5位(北九州大会へ) 〈円盤投げ〉塩田健之祐 2位(北九州大会へ) 〈4×100mR〉汾陽・池田・白石・菅野 優勝(北九州大会へ) 陸上男子総合4位 | |
| 陸上競技女子 | 〈200m〉本多美羽 準決勝進出 〈400m〉本多美羽 準決勝進出 〈4×100mR〉林田・楠田・本多・田口 準決勝進出 | |
| 剣道男子 | [個人] 齋藤瑞真 優勝(インターハイ・九州大会へ) 荒木啓 ベスト8(九州大会へ) [団体] 団体準優勝(九州大会へ) 〈予選リーグ〉対 佐世保南 5-0 勝 対 長崎工業 4-0 勝 〈準々決勝〉対 長崎東 2-1 勝 〈準決勝〉対 長崎日大 2-1 勝 〈決勝〉対 西陵 1-3 負 | |
| 剣道女子 | [個人] 峯松加奈 準優勝(インターハイ・九州大会へ) 岩本瑚々 3位(九州大会へ) 山口菜々実 ベスト8(九州大会へ) [団体] 団体優勝(インターハイ・九州大会へ) 〈準々決勝〉対 環浦 3-0 勝 〈準決勝〉長崎日大 5-0 勝 〈決勝〉対 大村 2-0 勝 | |
| テニス男子 | [団体] 〈2回戦〉対 長崎南 3-0 勝 〈3回戦〉対 大村 1-2 負 ベスト8 | |
| テニス女子 | [団体] 〈1回戦〉対 佐世保北 1-2 負 | |
| レスリング | [団体] 団体優勝(インターハイ・九州大会へ) 対 島原翔南 7-0 勝 対 島原工業 5-2 勝 [個人] 優勝(インターハイへ) 51kg級 喜多瞭太郎 60kg級 内野浩聖 65kg級 森崎悠太郎 71kg級 濱崎湧太 80kg級 喜多涼真 92kg級 喜多康介 125kg級 稲本喬弘 優勝(九州大会へ) 47kg級 甲斐愛燦 57kg級 吉武まひろ 74kg級 古賀美凜野 3位 55kg級 落水健太 80kg級 菅仁亮 | |
| ソフトテニス男子 | [団体] 団体優勝(インターハイ・九州大会へ) 〈2回戦〉対 佐世保南 3-0 勝 〈3回戦〉対 上対馬 2-0 勝 〈4回戦〉対 佐世保工業 2-1 勝 準決勝 対 長崎南山 2-1 勝 〈決勝戦〉対 精道三川台 2-1 勝 [個人] 田浦・前田ペア (順位決定戦) ベスト8(九州大会へ) | |
| ソフトテニス女子 | [団体] 〈2回戦〉対 吉岐 2-1 勝 〈3回戦〉対 長崎商業 0-2 負 | |
| バレーボール男子 | 〈2回戦〉対 佐世保高専 2-0 勝 〈3回戦〉対 佐世保南 0-2 負 | |
| バレーボール女子 | 〈1回戦〉対 佐世保実業 1-2 負 | |
| 弓道男子 | [個人] 早田廉 3位(九州大会へ) 平 遼太郎 5位(九州大会へ) [団体] 〈決勝リーグ〉 5勝1敗 団体優勝(インターハイ・九州大会へ) | |
| 弓道女子 | [団体] 〈決勝リーグ〉 4勝2敗 団体準優勝(九州大会へ) | |
| ラグビー | 〈1回戦〉対 佐世保南 74-5 勝 〈2回戦〉対 佐世保工業 0-88 負 | |
| 体操男子 | [個人] 焼本峰成 12位(九州大会へ) | |
| 体操女子 | [団体] 4位 | |
| サッカー | 〈1回戦〉対 平戸 4-1 勝 〈2回戦〉対 大村工業 0-1 負 | |
| 水泳 | 〈200m バタフライ〉中川咲希 2位(九州大会へ) 〈100m バタフライ〉中川咲希 4位(九州大会へ) | |
| 柔道 | 90kg級 濱本元徳 1回戦 負 | |

主な部活動実績

レスリング部：令和元年度全九州高等学校体育大会 団体3位
女子 57kg級 第1位 吉武まひろ 74kg級 第3位 古賀美凜野 → **インターハイ出場決定**
男子 65kg級 第3位 森崎悠太郎

陸上部男子：第72回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 北九州地区予選会
100m 優勝 池田成諒 200m 優勝 池田成諒 → **インターハイ出場決定**
4×100mリレー(森川、池田、白石、菅野) 4位 → **インターハイ出場決定**

放送部：第66回 NHK 杯全国高校放送コンテスト長崎県大会
創作ラジオドラマ部門 優秀賞、テレビドキュメント部門 優秀賞 → **全国大会出場決定**



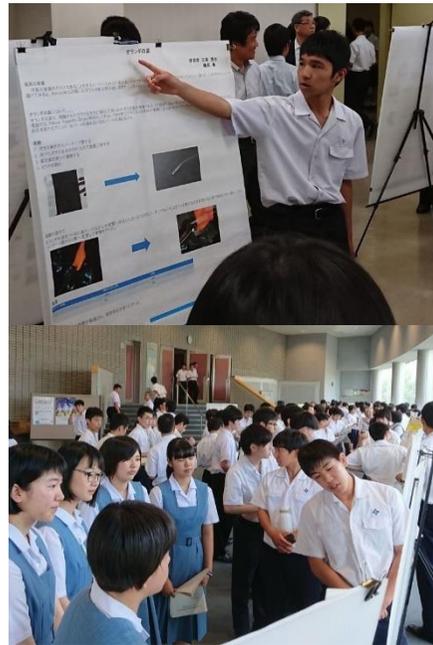
理数科課題研究発表大会



6月6日(木)、シーハットおおむらにおいて「第13回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会」が開催され、本校理数科生徒の全員が参加しました。「課題研究」とは2年生時に行う理数科独自の取組で、自分たちで研究テーマを決め、1年間通して研究します。

この大会では3年生が昨年度1年間かけて行った研究の成果を口頭発表とポスター発表に分けて発表しました。学校代表として口頭発表の部に参加した2班「振り子発電機が世界を救う」、「せきがえ〜るが日本をすくう!？」が優秀賞を獲得し、8月に山口市で開催される第21回中国四国九州地区理数科高等学校課題研究発表大会への出場を推薦されました。また、ポスター発表の部では、本校の研究が優秀賞2本、優良賞3本を獲得しました。1年間の取組の成果が高く評価された結果となりました。

理数科担当 植松 耕平



引退公演&いのりの灯

【文芸部】

文芸部は5月25日(土)に島原文化会館中ホールで引退公演を行いました。私達3年生にとっての最後の舞台が、拍手に包まれて閉幕できたことをとても嬉しく思います。応援し、支えてくださった皆様、足を運んでくださった皆様、本当にありがとうございました。

文芸部部长 田原 千裕

【管弦楽部】

6月3日(月)に雲仙岳災害記念館で行われた「いのりの灯」で演奏しました。これは28年前の雲仙普賢岳大火砕流があったことを風化させないためのイベントです。今年は「人生のメリーゴーランド」「The Syncopated Clock」「G線上のアリア」「アイネクライネ」の4曲を披露しました。足を運んでくださった皆様、ありがとうございました。

管弦楽部部长 城川 優子



学校説明会

7月24日(水)

■全体会【島原文化会館 大ホール】

…13:30~15:40(受付 13:00~)

校長挨拶、学校紹介、理数科紹介

■部活動見学・体験【各実施場所】

…16:00~

詳細はホームページをご覧ください。

教育実習を終えて

5月22日(水)~6月11日(火)、卒業生が2~3週間の教育実習を行いました。

喜多 豊和(世界史)

教育実習を通して、授業の難しさや教えることの責任を知り、大学では味わえない中身の濃い2週間となりました。この実習で教師に対する意識が一層高まりました。今回の貴重な経験を大いに活かして教師になれるようしっかり頑張っていきたいと思います。

◆表 大河(生物)

教育実習をさせていただいた3週間は、大学生活では味わうことのできない充実した時間になりました。私が島原高校在学中には気づかなかったことが多く、先生方の苦勞や喜びを実感することができました。この経験を胸に刻み、良い教師になれるよう精一杯頑張ります。

◆竹中 美帆(保健体育)

教育実習を通して、様々な面で成長することができました。後輩たちの頑張りには負けたくない自分も頑張りたいと思います。お世話になり、ありがとうございました。

合唱部「合唱コンクール」&野球部「夏の大会」に向けて

【合唱部】

こんにちは、合唱部です。私たち合唱部は、7月14日にアルカス佐世保で行われる九州合唱コンクール長崎県予選大会に出場します。昨年は僅差で金賞・県代表を逃してしまったので、今年こそはという思いで、1年間頑張ってきました。部員一同心を一つに、聞いて下さる方に感動を与えられる演奏を目指して頑張りたいと思います。応援よろしくお祈りします!

合唱部部长 竹馬 柊太郎

【野球部】

7月11日から開幕する第101回全国高等学校野球選手権長崎大会において、7月12日に長崎県営野球場で長崎西高校と対戦します。1年間練習してきたことを信じて、いつも支えてくださった方々に勝利で恩返しします。共に闘ってきた仲間と最高の夏にします!応援よろしくお祈りします。

野球部部长 濱上 翔梧

〔1回戦〕対 長崎西高校

〔日 時〕7月12日(金) 9:30 プレーボール

〔場 所〕長崎県営野球場 長崎ビッグNスタジアム(1塁側)



7月の主な行事予定

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1日(月) 生徒会役員交代式 野球部・合唱部壮行会 | 16日(火) 三者面談(~31日) |
| 4日(木) 剣道九州大会(~8日) | 17日(水) 心に響く人生の達人セミナー |
| 5日(金) ソフトテニス九州大会(~7日) | 19日(金) 第1学期終了式・全国大会壮行会 |
| 6日(土) 進研記述模試(全学年) 弓道九州大会(~7日) | 20日(土) 土曜講座(1・3年) 長崎大学オープンキャンパス(2年) |
| 7日(日) 進研記述模試(3年) | 22日(月) 前期授業設定日(~26日) |
| 10日(水) 校内球技大会 ※雨天時順延 | 24日(水) 島原高校学校説明会 ソフトテニスIH(~29日) |
| 11日(木) 高校野球選手権県大会開会式 | 27日(土) 夏季補習(全学年) |
| 12日(金) 校内球技大会予備日 野球部「夏の大会」1回戦 | 28日(日) 学習合宿(3年~8/3) |
| 13日(土) 土曜講座(全学年) | 29日(月) 夏季補習(1・2年~8/3) レスリングIH(~8/1) |
| 14日(日) 合唱コンクール県大会 | 30日(火) 海外研修旅行(2年~8/6) |
| | 31日(水) 理数科研修(1年・総科大) |